単施設研究用

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

当院における大腸ステント留置術の安全性の検討に関する研究

１．研究の対象

2011 年 10 月から 2018 年 12 月までの間に当院において大腸ステント留置術を施行された（る）方

２．研究目的・方法

2011 年 10 月 1 日より 2018 年 12 月 31 日までに当院で大腸ステント留置術を受けた（る）全患者さまを対象に、下記の情報を診療録より取得し、大腸ステント留置術の成功の有無を評価することを目的として研究を行います。

研究実施期間：当院院長承認後～2019 年 6 月 30 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、ステント留置部位、閉塞の原因、悪性腫瘍のステージ、留置目的（Bridge to surgery か緩和的留置目的か）、留置前後の大腸閉塞スコア(CROSS)　等

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
医療法人沖縄徳洲会　湘南鎌倉総合病院　　消化器病センター
研究責任者：市田　親正（研究事務局代表）
〒247-8533　神奈川県鎌倉市岡本 1370-1
TEL：0467-46-1717　　FAX：0467-45-0190

（2017 年 11 月 15 日作成）